

# 主権者教育シンポジウム

## 「18歳選挙権時代！

## これからの主権者教育の展開と課題」

### ご案内

#### 《趣 旨》

18歳選挙権時代を迎え、各地で若者の政治参加を促すための様々な取組がなされております。2015年の公職選挙法改正を受けて大いに注目されるようになった主権者教育も、『私たちが拓く日本の未来』の発行などをきっかけに徐々に学校教育に普及しつつあります。18歳の投票率も全体の投票率を上回っており、主権者教育の効果も認められつつあります。しかし、残念ながら、我が国において若者の政治参加が今まで以上に進んだという実感を、人々が持つまでには至っていません。日本の民主主義の維持・発展のためにも、若者が今まで以上に政治や社会に関心を持ち、主体的に参画するようになることが求められています。今回のシンポジウムでは、現在の主権者教育にはどのような課題があり、主権者教育の普及・発展のためにはどのような取組が必要かということについて、参加者の皆様とともに考えていきたいと思います。

なお、このシンポジウムは、科研費補助金基盤研究（B）（一般）「地域づくりの担い手育成を目指した社会科主権者教育プログラムの開発・実践」（平成27～29年、研究代表：桑原敏典）により開催しております。また、全国社会科教育学会の研究推進プロジェクトの一環として学会の支援を受けています。

#### 記

1. 日時 平成29（2017）年3月20日（月）10時30分～（受付は10時15分～）
2. 場所 明治大学駿河台キャンパスリバティータワー7階1073教室  
（東京都千代田区神田駿河台1-1） ＊詳しくは、下記のサイトをご参照ください。  
[http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/index.html](http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/index.html)
3. 主催 主権者教育プログラム開発研究会（科研費補助金基盤研究（B）（一般）「地域づくりの担い手育成を目指した社会科主権者教育プログラムの開発・実践」（平成27～29年、研究代表：桑原敏典（岡山大学））  
岡山社会科授業研究会
4. 共催 全国社会科教育学会
5. 後援 公益財団法人 明るい選挙推進協会  
法と教育学会（申請中）

## 6. プログラム

◎全体司会：中原朋生（川崎医療短期大学）・鷺原進（愛媛大学）

10：15～ 受付

10：30～10：35 開会の挨拶 棚橋健治（広島大学）

10：35～10：50 趣旨説明 桑原敏典（岡山大学）

10：50～12：00 講演1「18歳選挙権時代に若者と政治をつなぐ」（仮題）

原田謙介氏（NPO 法人 YouthCreate 代表理事）

コメンテーター：鷺原進（愛媛大学）

12：00～12：50 休憩

12：50～14：00 講演2「真正な学び/学力と学校改革」（仮題）

渡部竜也（東京学芸大学）

コメンテーター：橋本康弘（福井大学）

14：00～14：05 休憩

14：05～15：15 講演3「高等学校における主権者教育の課題と展望」（仮題）

藤井剛氏（明治大学特任教授）

コメンテーター：永田忠道（広島大学）

15：15～15：30 休憩

15：30～17：30 パネルディスカッション

「主権者教育の推進と学校改革—新指導要領の動向を見据えて—」

◎パネラー

岡田泰孝氏（お茶の水女子大学附属小学校）

黒崎洋介氏（神奈川県立湘南台高等学校）

小山茂喜（信州大学）

田中一裕氏（新潟県立新潟江南高等学校）

吉村功太郎（宮崎大学）

◎コメンテーター

橋本康弘（福井大学）

谷田部玲生（桐蔭横浜大学）

◎司会

釜本健司（新潟大学）・中原朋生（川崎医療短期大学）

17：30～17：40 閉会の挨拶 工藤文三（大阪体育大学）

## 7. 参加費 無料

8. 参加申込・問合せ 岡山大学大学院教育学研究科 桑原敏典

Mail [kuwabara@okayama-u.ac.jp](mailto:kuwabara@okayama-u.ac.jp)

※ 当日参加もできますが、資料準備の都合上、できるだけ3月10日  
までにお申込ください。

以上

※ 主権者教育に関して、下記の本を出版予定です。

◎桑原敏典編著『高校生のための主権者教育 実践ハンドブック』（仮題）明治図書、2017  
年3月発行予定